

がっこうあんしん 「学校安心ルール」 福小版 1～2年生

＜基本的な考え方＞

○学校安心ルールは、あらかじめルールを明示することにより、子どもたちがしてはいけないことを自覚したうえで、自らを律することができるよう促すことを目的として作成したものです。

○子どもたちは日頃より、基本的なルール、「学校のきまり」に示されたことがらを心がけることを伝え、ひとりひとりがルールを守ることの大切さや相手のことを考えることができる、「より良い社会（学校）」づくりをめざしています。

○考え方の基本となるものは、『体罰・暴力行為を許さない開かれた学校づくりのために』の「児童生徒の問題行動への対応に関する指針」によるものです。

～児童の皆さんが『してはいけないこと』と学校（先生）がすること～

	がくしゅう とき に 学習の時に	ほか こ たい に 他の子に対して	せんせい おとな ひと たい に 先生や大人の人に対して	ほか その他のルールとして	まも まも とき 守るべきルールを守れなかった時の がっこう せんせい おこな 学校や先生が行うこと
きほんてき 基本的な やくそく 約束ごと	・ <u>あいさつをする</u>	・ 学習の約束を守る	・ 嘘をつかない	・ ルールを守る	・ 人に親切にする
守るべき ルール	・ 授業時間におくれた ・ 授業に關係のない話をしたり大声を出したりして、授業のじゃまをしない。	・ 悪口やかかげ口など、いやがったりこわがったりするようなことを言わない。 ・ 無視したり仲間はずれにしたりしない。 ・ 言葉やしぐさでからかったりひやかしたりしない。 ・ 物をかくしたりかってに使用したりしない。 ・ いやがることを無理やりさせたり暴力をふるったりしない。	・ 注意されたり指導されたりしたことに對して、無視したりからかったりしない。 ・ 注意してくれた先生や大人に対して、反抗したり暴力をふるったりしない。	・ 自分の机等に落書きをしない。 ・ 教室や学校の物を勝手に使ったりこわしたりしない。 ・ 夜中に家から出歩かない。 ・ お金の貸し借りをしない。	・ その場で注意・指導をします。 ・ 個別指導をして家庭に連絡します。 ・ 時間をかけて自分をふり返らせる活動をします。 ・ 必要に応じては、関係機関と連携して指導をします。